

番組審議会開催に関する報告

2019年4月27日

総務大臣 殿

申告者	住 所	豊橋市小畷町596番地
	氏 名	株式会社エフエム豊橋
	代表者	代表取締役 森 包義

当社の第141回の番組審議会を2019年4月24日に開催致しましたので、議事録を添えてお届けします。

第141回

エフエム豊橋 番組審議会 議事録

2019年4月24日（水） 15時00分～16時00分

株式会社エフエム豊橋

1. 開催日時：2019年4月24日（水） 午後3時00分～午後4時00分

2. 開催場所：豊橋ケーブルネットワーク株式会社 3階会議室

3. 委員の出席

委員の総数	8名
出席委員数	6名
出席委員	村松 史子 (株域会社オフィスサポートセンター取締役会長・保護司)
	大村 信人 (豊橋市広報広聴課課長補佐 豊橋市副市長・金田英樹代理)
	大谷 政也 (豊橋青年会議所渉外理事)
	加藤 嘉邦 (豊橋文化振興財団常務理事)
	伊藤 篤哉 (豊橋市議会副議長)
	吉田 典子 (愛知県消費者協会東三河支部長 特定非営利活動法人ビリーブ理事)
欠席委員	小林 和夫 (豊橋商工会議所専務理事)
	早川 誠治 (豊橋農業協同組合総務部長)
エフエム豊橋	河辺 智勇 (取締役)
	小川 統也 (局長)
	竹内 宏和 (取締役営業部長)
	渡辺 欣生 (取締役制作部長)

4. 議題 報告事項

審議事項

審議番組：番組名 /ろみヒストリー！その歴史が動いた！
(あかいろみち内)

放送日時／毎週月曜日 11:15 頃～

放送内容／不登校を経験しているパーソナリティろみが、
自身の経験談等をもとに、重すぎず軽すぎず、
不登校についてリスナーに語ります。

パーソナリティ／渡辺ろみ

5. 議事録の概要

エフエム豊橋番組審議会 村松史子委員長の挨拶に次ぎ、当社取締役・河辺智勇の挨拶、取締役営業部長・竹内の報告を経て、審議番組の試聴・合評が行われた。

6. 審議の内容

審議番組について

委員長 それでは本日の審議事項・試聴番組の説明をして下さい。

会社側 本日は、自身が不登校を経験しているパーソナリティの渡辺ろみが、その経験を踏まえ、不登校という問題を、重すぎず、軽すぎず、リスナーに寄り添って伝えるコーナーです。本日お聞きいただくのは、「自分の子供が不登校になったら」をテーマに、パーソナリティの実母をゲストに招きお話を聞いています。お聞きください。

《 番組試聴中 》

委員長 ありがとうございました。みなさんのご意見・感想をお聞かせ下さい。

委員 学校に行く幸せについて語ってくれて心地よかった。

委員 BGMもゆったりしていて、テーマのわりにゆったり聞けて解り易かった。

委員 母親も出演し、家族愛を感じた。母親の話も良かった。

委員 テーマは重いが、明るく解り易い。リスナーとして貴重な番組ではないか。

委員 パーソナリティはご当地アイドルという側面から見ると意外だったが、そんな人が語るとリアリティがあり良い。

委員 スムーズ過ぎる感もある。もう少し苦勞の部分も出したらどうか。

委員 不登校はとても大きな問題。もっと苦しんでいる人はいる。軽く感じた。

委員 意図はわかるが、そういう現場を多く体験してる身とすると、甘く感じてしまう。

委員 深すぎると重い気がする。丁度良いバランスでやっていると思う。

委員 学校に行けた喜びも表現してくれると良いですね。

委員長 不登校という問題は深い。私も大変な経験者も多く見てきた。バランスが大切だと思う。こういうテーマを、経験者を通じて放送にしていることは素晴らしいと思う。よりがんばってほしいと思います。その他、ご意見ありますでしょうか？無いようでしたら、本日はこれで終了いたします。次回開催予定は、追って連絡します。

7. 審議会の答申などに対してとった処置

特になし

8. 議事の公示

エフエム豊橋にて放送 HPに掲載